

# 高萩市女性活躍推進事業【高萩市】

## 地域の実情と課題

- ・高萩市の女性就業率におけるM字カーブは浅くなってきているものの30歳から34歳の女性就業率は、茨城県の値を下回っている状況である。
- ・第2次産業に従事する者が多い中、人口減少による働き手の不足が懸念され、事業所においては職場環境の改善やワーク・ライフ・バランスなどの取組みの情報やノウハウが求められている。
- ・「高萩市女性活躍推進協議会」において、働く意欲のある女性が就職し、一人ひとりが働きやすい職場環境づくりの必要性についての協議されたことから、市内事業所も含めて働きかける取組みを実現していく。

## 事業の特徴

### ①女性活躍推進講演会

幅広い層を対象とした女性活躍推進のための講演会を開催し、女性活躍に向けた意識啓発を図る。講演会に併せて、イクボス宣言の企業の取り組みを紹介し、女性活躍の具体的事業を多くの参加者に周知する。

### ②イクボス宣言普及事業

市内企業等を訪問し、「イクボス」の考え方についての理解を広める。イクボス養成講座を高萩市女性活躍推進協議会と共催により実施し、イクボス宣言を行う。

## 事業の効果

講演会については、参加者615名が一堂に会したことで、幅広い層の方へ男女共同参画及び女性活躍推進の取組みを周知することができた。

また、事業所訪問を行ったことで、「イクボス」の考え方を広め、「イクボス養成講座」にも多くの事業所からご参加いただいた。参加者各々が望ましい働き方を考え、取組む内容を宣言すること「イクボス宣言」を行い、目標事業所数の達成に至った。

各事業や女性活躍に関するアンケートを実施し、高萩市女性活躍推進協議会において今後の事業内容等の参考とすることができた。

## 目的・目標

### 【目的】

高萩市女性活躍推進協議会との官民連携の下、事業所の訪問活動等を行い、働く場を含めた市内全域で女性活躍の推進を図る。

### 【目標】

(1)市内女性の就業率

【現状値】67.8%(H27時点)【目標値】70%(H32時点)

(2)女性活躍推進講演会への参加者数

【現状値】542人(H30時点)【目標値】600人(H31時点)

⇒【結果】615人(H31時点)

(3)イクボス宣言実施事業所数

【現状値】0社(H30時点)【目標値】15社(H31時点)

⇒【結果】16事業所(H31時点)

## 連携団体

・「高萩市女性活躍推進協議会」

協議会の構成

高萩市、高萩市商工会、高萩市金融団、JA常陸農業協同組合、高萩市幼稚園長・学校長会、高萩公共職業安定所、市内企業

・ハーモニーたかはぎ、ハローワーク高萩

## 今後の課題

講演会を通じた啓発は、大勢多数の方に周知するには有効な手段であるが、対象としている層に直接働きかけることが難しい。今後は、施策の実現に向けて、的を絞った層を対象とするなど、より実効性のある取組みの必要性を感じている。

市内事業所を対象に実施した事業は、初めての取組みであり「イクボス宣言」をすることに重きを置いてしまった。今後は、自らの意識変革の必要性を感じ自身の職場環境づくりに働きかけができるような取組みにつなげたい。

